

文京区青少年プラザ ピーラボ

b-lab通信 39号



b-lab通信とは？
2015年4月にオープンした中高生向け施設「文京区青少年プラザb-lab」の運営や、活動をお知らせするため、区内の中学校と高等学校等の教職員の皆様、及び地域の皆様にに向けて発信する広報誌です。

こあいさつ

三寒四温という言葉どおり、寒い日が少し続いた後、温かい日が続いた1月、2月もあっという間に終わり、もう春の陽気が感じられる3月がやってきました。2月は受験シーズン真っ只中で、毎日自習室に通う受験生や、入試のため学校が休みになった中高生で平日もb-labは毎日賑わっていました。ホールで部活動の演劇練習をしたり、スタジオを利用してバンド練習をしたりと、利用の仕方は様々ですが、b-labは文京区の中高生の活動に貢献しています。日本全国想定外の事象も起き、b-labも休館の運びとなりましたが、再開を心待ちにしている中高生たちの期待に応えられるよう、スタッフ一同準備を整えていきたいと思っております。

卒業を迎える中高生スタッフ2人が b-labでの思い出、そして 卒業までの日々について語りました



みどりちゃん
(小川 碧)

さんちゃん
(三谷 大翔)



b-lab開館前の中1の秋に、フリーペーパーの“中高生の秘密基地”という言葉を見て「これは絶対おもしろいことがいっぱいあるぞ!」と中高生スタッフになりました。b-labではフリーペーパーを作ったり、友だちと路地裏マップという雑誌作りをしたり、b-labたよりを作ったりと広報の活動をしていました。広報のインタビューでは、人の話をどれだけ引き出せるかドキドキするところも楽しかったです。私にとってb-labは、勉強したり、本を読んだり、友だちとお話ししながらお菓子をつくらったりと満喫して過ごせる場所でした。卒業までの目標は、話してみたくても話せていない人たちに話しかけたり、お世話になった人たちにありがとうの気持ちをたくさん伝えて、これからはよろしくって言えたらいいなと思います。そうして笑顔で卒業式を迎えたいです。

b-lab来館は、スタジオ利用がきっかけでした。スタッフにアコースティックライブに誘われて出演したら、仲間が増えて、結果、中高生スタッフになるきっかけになりました。中高生スタッフでは、音楽フェスの運営や音楽講座のフォローから始めて、受験後は、春フェスの音楽コンテンツの企画や日常の音楽コミュニティづくり(おとのじかん)を行っています。利用者にどうやって楽器に興味を持ってもらい、そこからコミュニティに巻き込んでいけるか模索しています。卒業までの目標は、b-labイベントカレンダーをわかりやすく作ることで、趣味の弾き語りや両立し、卒業式で、後輩に自分がこれまでやってきたことについて語って、繋ぎたいと思います。

※中高生スタッフ：b-labの施設運営などに関わる中高生

b-labからのお知らせ

マイプロジェクトアワード関東Summit

マイプロジェクトアワード(探究学習・マイプロジェクトを実行した高校生が一堂に会し、活動を発表する日本最大級の「学びの祭典」)の関東大会にb-labで活躍する高校生たちが出場し、2名が全国大会への切符を手に入れました。



全国Summitへ出場するのは「チャレンジドプロジェクト」と「FreePaper『Cha!Cha!Cha!』制作プロジェクト」の2組。それぞれの挑戦に向う中高生の成長した姿を目にすることができました。全国大会は3月27日から29日に開催されます。



イベントレポート

アソビ場×英会話「英語なんてキレイ！」
2月15日(土)&2月22日(土)



探究アソビ場では、ネイティブ講師のサリー先生と一緒に学年や英語の好き嫌いに関係なく、英語で楽しく交流しました。連想ゲームや歌、自己紹介など、誰もが楽しめる内容を二週連続で行いました。「めっちゃ楽しかった!」「またやってほしい!」と大好評。先生の楽しい授業に、中高生もどんどん引き込まれていき、感情を高ぶらせて英語を話す姿が印象的でした。

book club 「愛、について」
2月13日(木)



2月のBookclubは、バレンタインデー前日ということで、「愛」をテーマにした絵本を読みました。ひとり一冊ずつ選んで順番に読み手となり、みんなで感想を共有。慣れない絵本の読み聞かせに、「ページをめくるのが難しい!」、いろいろな愛のカタチの表現に「この気持ちわかる!」などなど。絵本の世界に引き込まれながら愛を語りあうひとときとなりました。

b-labで活躍するインターンたちの紹介 インターン通信

おぐ/小椋夏琳
日本大学芸術学部
演劇学科演出コース



こんにちは! b-labでインターンをしている小椋夏琳です。2年前まで郁文館グローバル高等学校に通っていて、その際b-labで1年間、中高生スタッフとして活動していました。

芸術分野に興味があり、大学では演劇の勉強をしつつ、b-labでは中高生と一緒に、フリーペーパーの作成・デザインをしています。発行したものをより多くの中高生に手に取ってもらい、来館してもらえることを目標に頑張ります。よろしくお祈りします!

かのこ/鹿野結子
立教大学
現代心理学部
映像身体学科

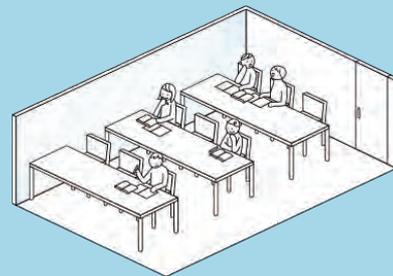


学生職員としてb-labで活動しつつ、立教大学2年生として日々人文学やアート勉強をしている「かのこ」と申します! 学部学科名、嘘みたいに長いですがよね…でもそれを生かして気軽に創作活動が出来るイベントを職員さんたちと開いたり、音楽チームをお手伝いしたり、館内カメラマンをしたりとインターンを楽しんでいます。ものづくりが好きだったり芸術系の進路に興味があったりする中高生がいればいつでも相談のります。よろしくお祈りいたします!

施設活用

【研修室(教育センターと共用)】

静かに集中して勉強できる自習室に最適です。
定期試験前に集中して勉強できる場所として使っている
中高生や入試を控えた受験生もたくさんいます。
※平日17時~21時/土日祝9時~21時
(両時間帯共中学生の利用は20時まで)



b-labへ行く



住所:文京区湯島四丁目7番10号 電話:03-5800-2731
アクセス:大江戸線「本郷三丁目」から徒歩8分 千代田線「湯島駅」から徒歩8分
丸ノ内線「本郷三丁目」から徒歩10分 都営バス「湯島4丁目」から徒歩5分

編集後記

b-lab通信を最後まで読んでいただき、ありがとうございます。b-labは新型コロナウイルスの影響で初めて1ヶ月という長い休館を経験しています。休館前の2日間は、まるで閉館してしまうかのような面持ちで、久しぶりに顔を見せた中高生もおり、しばしの別れを惜しんでくれていました。未曾有の事態にも負けず、新年度を明るく迎えられるよう気持ちを整えていきたいと思っています。(文責:永沢)

詳しくは公式Webサイトへ
<http://b-lab.tokyo/>

ビーラボ 文京区 検索



b-lab情報は下記からも配信しています!
@b-lab_tokyo @b-lab @b-lab_tokyo